

県内経済の動き

概況

〔10月～12月の動き〕

県内経済は低水準で推移

生産活動は電子部品・デバイスを中心に生産水準が低下。大型小売店の総販売額（11月全店ベース）は12カ月連続で前年を下回った。乗用車の販売台数（12月軽自動車を含む）はエコカー補助金の反動減の一巡により3カ月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数（11月）は前年比3カ月ぶりに増加。公共工事（11月保証対象請負総額）は2カ月連続で前年を下回った。有効求人倍率（11月:0.61倍）は低水準ながら緩やかな改善を続けている。企業倒産件数（12月）は30カ月連続1ケタ台で推移。

生産活動や輸出、公共投資は低調。消費マインドも回復感に乏しく、県内経済は総じて低水準で推移している。

（黒木）